

# 夢郷

ゆめ  
ごうり

夢のある  
故郷を目指して  
JA Shin-iwate PR-Magazine

2023  
1月号  
No.311

## 賀正



特集

JA県下統一誌面  
産直・農家レストラン



# 新年明けましておめでとうございませす

## 持続可能な農業と豊かな地域共生社会の実現に向けて

### 代表理事組合長



かりやまさゆき  
苧谷 雅行

あけましておめでとうございませす。組合員の皆さまに謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は農業にとって近年にない厳しい年でありました。3年目となる新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシア・ウクライナ紛争により国際経済が混乱し（原油高・円安の進行）、各種生産資材・肥料・飼料の価格高騰を招きました。7月、8月の降雪、記録的な集中豪雨と長雨等の異常気象は、園芸作物を中心に甚大な被害を発生させ、多くの農家組合員が厳しい経営を余儀なくされました。JAとして皆さまのお力添えができるよう、各行政機関・JAいわてグループとともに、営農継続対策や農畜産物の消費拡大対策など農家組合員に寄り添った経営支援を続けてまいります。

このように、農業・JAを取り巻く環境が厳しい中でしたが、多くのイベントや会合が再開されるなど、活動が活発化してきております。昨年の10月「第12回全国和

牛能力共進会」が鹿児島県で開催され、JA管内から出品された牛が、各区において優秀な成績を残しました。

また、令和2年より畜産・酪農の地域振興につなげるため建設を進めておりました「八幡平市繁殖育成センター」が完成するなどの明るい話題もありました。いずれも生産意欲向上に繋がっていくことを期待しております。

令和5年は、第十次3か年計画（地域農業振興計画）のスタートの年となります。「農業者の所得向上」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の三つを柱に、不断の自己改革に取り組み、組合員サービス向上に努め、組合員・利用者・地域の皆さまに必要とされるJAとなるよう努力いたします。持続可能な農業と豊かな地域共生社会の実現に向け、JA経営基盤強化も含め一緒に考えていくことが重要となつてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

結びに、本年は、JA新いわて発足から27年目を迎えます。これまで多くの先人の努力と熱意の賜も、ここまでこれたことに感謝しつつ、新しい年を役員一丸となり、切り拓いてまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさついたします。

## 各組織代表から新年のあいさつです。



くどうやすお  
工藤 安男  
総合運営委員会  
委員長

### 将来を見据えた組織・事業基盤の強化を！

組合員の皆さま、あけましておめでとうございませす。この数年、社会を苦しめているコロナ禍も第8波、先行きなお不透明ですが、ご家族の皆さまも油断なくお過ごしただきたいと思っております。

当JAは、支所・施設の統廃合や事業収益の改善等3か年計画に基づき、自己改革を重点的に取り組んでまいりましたが、事業・経営環境の変化は速く、年々厳しさを増す状況にあり、将来的にJAの組織・事業基盤に大きな変革をもたらすことが予測されます。

特に事業の効率化、収益改善は次期計画においても優先的な重要課題であり、農家経済に直結する中で、JA計画には組合員との対話を通じた意向把握と意思反映が何よりも大事と認識しております。

当委員会は各組織の代表者により構成されています。現場から積み上げられた意見・課題を踏まえて率直な議論を重ね、事業運営の健全化に資するよう努めてまいります。

新しい年が皆さまにとって良い年になりますよう、お祈り申し上げます。



いままつかずひろ  
今松 一広  
稲作生産部会  
協議会長

### 米づくりの原点を

新年あけましておめでとうございませす。

令和4年も続く新型コロナウイルス感染症の影響、ロシアによるウクライナ侵攻など国際情勢の悪化により大変な年であったと思っております。

燃料、資材、肥料の高騰や不足など、経営は苦しい状況下にあります。

米価がわずかに上昇したものの、まだまだ納得のできる状況にはなっておりません。また、飼料用米助成見直しなど政策の転換が騒がれている厳しい状況です。化学肥料を減らして堆肥を投入するなど、今一度米づくりの原点を考え直す時期だと思っております。コロナが収まり、米の消費が向上し、米価も向上する年になることを祈っております。コロナに負けず、本年も体に気を付けて、元気で生産に取り組みんでいくことをお願いし、令和5年は生産者の皆さまにとって良い年になりますようお祈り申し上げます。

新年のあいさついたします。



ふくしまあきひこ  
福島 昭彦  
野菜・特産物生産部会  
協議会長

### 団結して発する時

新年あけましておめでとうございませす。令和4年について、一言コメントと思いましたが、私より各生産者の皆さま方のほうが昨年の営農に関わる状況を把握し、各作物の栽培にあたって、さまざまな影響を受け悩まされた年だったかと思っております。新型コロナウイルス感染症、ロシア・ウクライナ侵攻、世界経済の停滞等は、私たち農家にとって過去にない大きな痛手を与えました。空いた傷は簡単に塞がらないと思っております。JAはもちろん、県または国の関係機関等がいろいろと検討・対応を練っております。しかし、今の日本経済を考えると私たち農家が思っているような要望を充たすことができるでしょうか。

令和5年は、これまでに起きてきたことを考えますと、JA新いわての代表の方々が精一杯の思いを込めて行動・発言してくれているかと思っております。ですが、届くことには届かないと思っております。今こそここで農家の皆さま方が一緒になつて、思いを声に出す時かと思っております。どうか期待する年でありませすようご祈念申し上げます。新年のあいさついたします。



さいとうまさき  
齊藤 正樹  
花卉生産部会  
協議会長

### 数々の困難に向き合って

新年あけましておめでとうございませす。皆さまにおかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

ここ数年猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響の中、一昨年に引き続き組合員の皆さまにおかれましてもご苦労の絶えないう年となったことと思っております。外出自粛の規制緩和や各種イベントが再開され始めたことから、自粛続きだった昨年と比べると復興の兆しが見えた年だったと感じております。

そのような中、ロシアのウクライナへの侵攻や、急速に進んだ円安などの影響による物価の上昇に悩まされております。しかし、先代の組合員の方々も数多くの大変な時代を生き抜いてきました。我々も先代を見習い、この状況を打開し次の世代へ繋げていくことが大事だと感じております。

新年を迎え、まだまだ新型コロナウイルスやインフルや戦争の影響で油断ならない状況が続きますが、組合員の皆さま及び関係機関が一丸となつてひとつの問題を解決し、この困難を乗り越えてまいりたいと思っております。



なかろうかくやすひろ  
中六角 保広  
酪農生産部会  
協議会長

### 持続可能な酪農を目指して

新年あけましておめでとうございませす。

日頃より酪農生産部会協議会の事業運営にあたり、会員の皆さま、関係機関の皆さまのご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症、世界情勢の悪化により、酪農情勢は大変厳しい経営環境下にあります。燃料、資材関係、肥料飼料の高止まりにより、全国的に酪農、廃業が加速的に増加しているという状況です。農家の自助努力も限界を迎えつつありますが、もう一度経営内容を分析して見つめなおし、地域の資源を有効活用するなど、より一層のコスト低減に取り組む必要があると感じております。

持続可能な酪農を目指し、次世代へ繋げられるよう、JAをはじめ関係機関のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。コロナが終息し、酪農経営環境が少しでも良くなることを祈念し、新年のあいさつさせていただきます。



ささきのほる  
佐々木 昇  
肉畜生産部会  
協議会長

### 将来展望の見える農業振興策を

新年あけましておめでとうございませす。皆さまには健やかに新春を迎えること、お慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大に加え、ロシアのウクライナ侵攻により世界経済に大きな悪影響を与え、現在も先が見えない状況下にあります。日本農業にも生産資材の値上げ等により、かつてない大打撃を与えています。特に畜産業には飼料等の高騰により経営の成り立たない状況下にあり、対策が急がれます。長期的には外的影響の受けにくい生産体制の構築が必要と思っております。そのためには、農業生産体質強化対策に取り組むよう、JA組織をあげて政府に強く要請していかなくてはなりません。また地域としては自給飼料生産拡大等、地域の農業生産基盤の有効活用を取り組み、持続可能な足腰の強い将来展望の見える農業の確立を目指さなければなりません。厳しい中ではありますが、仲間と共にこの困難を乗り越えるための年にしたいものです。

最後になりますが、新しい年が皆さまにとりまして素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます。新年のあいさつさせていただきます。



えんどうみえこ  
遠藤 美江子  
女性部部長

### 次代へつなげるために…

新年あけましておめでとうございませす。

JA女性組織3か年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう」が、本年度よりスタートいたしました。各支部はもちろん、部員一人ひとりが共通認識を持って実践すべく取り組んでまいりたいと思っております。

なお、相変わらず新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、女性部活動の事業運営に大きな支障が出ております。そのような中規模縮小とはなりましたが、3年ぶりに女性部のついでを開催することができました。また支部活動でも創意工夫を重ね、食育と食農及び子ども食堂の開催など、地域に合った活動を展開することができました。部員各位、事務局の皆さまJAに感謝申し上げます。

令和5年はJA岩手県女性組織協議会創立70周年の記念の年です。次代につなげるため、部員各位ならびにご家族の健康や安全を第一に考え、感染予防に細心の注意を払いつつ、力を合わせて活動し、事業展開を図つてまいりたいと思っております。



まいたまさき  
米田 雅樹  
青年部委員長

### 青年部の結束力を高める一年に

新年あけましておめでとうございませす。

日頃は青年部活動の円滑な運営にあたり、皆さまのご協力、温かいご指導・ご鞭撻を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は度重なる自然災害に加え、新型コロナウイルスの影響により農業経営に大きな打撃を受けることとなりました。青年部活動においても、活動を制限せざるを得ない状況でした。その中でもスポーツ大会では盟友の結束力を高め、また、IBCまつりではJA新いわての農畜産物や若手農業者のPRを行うことができました。

新型コロナウイルスは、まだ予断を許さない状況ではありますが、このような状況下でも我々農業関係者一体となり困難を乗り越えて行きませす。

令和5年は青年部として、今まで以上に結束力を高め、青年部活動や農業経営に取り組みで行きたいと思っております。

新年が、全国の農業関係者にとつて良い一年となることをご祈念申し上げます。新年のあいさつさせていただきます。

しわもちもち牛のハッシュドビーフ  
＜550円(税込)＞



DATA

- 所在地 紫波町片寄字山田前441 産直あぐり志和内
- 連絡先 TEL 019-673-7684
- 営業時間 11:00～14:00
- 定休日 年中無休

JAいわて中央

あぐりちやや

●紫波町片寄

農と食に関わる仕事に誇りを持って、  
地元の恵みを届けたい

紫波町で生産された農畜産物を身近な場所で味わって  
もらおうと平成18年にオープンした「あぐりちやや」。  
特産のしわ黒豚や隣接する産直に並ぶ新鮮な地元野菜な  
どをふんだんに使用した料理が自慢の食堂です。

そんな同食堂の看板メニューは「しわもちもち牛の  
ハッシュドビーフ」です。紫波町のブランド牛「しわも  
ちもち牛」は、地元の特産品であるもち米を中心とした  
飼料を与えて育てた牛で、肉のうまみとあっさりとした  
脂身が特徴。トマトやタマネギを入れてじっくり煮込ん  
だハッシュドビーフは、甘みやコクが感じられる深い味  
わいが人気です。自身も畜産農家で「しわもちもち牛」  
を生産している代表の細川栄子さんは「農業は食、そし  
て命につながると思う。地域全体でその資源を守り、食  
材の魅力を発信していきたい」と期待を込めながら「紫  
波町はおいしいものが揃っているのでぜひ足を運んでい  
ただきたい」と笑顔を見せています。



ハンバーグ定食  
＜700円(税込)＞



DATA

- 所在地 花巻市野田335-2
- 連絡先 TEL 0198-24-2914
- 営業時間 ランチタイム 11:00～14:00
- 定休日 年末年始(12月31日～1月4日)

JAいわて花巻

産直レストラン  
はんぐはぐ亭

●花巻市野田

地元のおいしい食材を、  
気軽に心ゆくまで味わってほしい!

お茶に含まれる成分「カテキン」を加えた飼料を食  
べて育った「茶美豚」。臭みがなく、柔らかな肉質が特  
徴です。産直「母ちゃんハウス だあすこ」内にあるレス  
トラン「はんぐはぐ亭」では、茶美豚を使ったメニュ  
ーを複数提供しています。中でもおすすめは「ハンバー  
グ定食」。昨年9月に本格的に提供を始め、ランチタイ  
ムには毎日50食以上を売り上げる人気メニューです。柔  
らかく肉厚なハンバーグを一口ほおぼると、肉汁と共  
にうま味が口いっぱいに広がります。花巻産の「ひとめ  
ぼれ」はお替わり自由!みそ汁にサラダ、果物、コーヒ  
ー無料券も付いた、大満足一品です。

吉田真澄店長は「地元の農畜産物をお腹いっぱい食  
べてほしいという気持ちが一番」と話します。誰もが  
気軽に利用できる食事処として営業を始めて25年。お  
いしい料理でホッと一息、また来たいと思ってもらえる  
場所にーその思いは、これからも変わりません。



こだわりのまると made in 岩手  
産直・農家レストラン



国消国産とは、「国民が必要とし消費する食料は、  
できるだけその国で生産する」という考え方のことをいいます。  
安全・安心・高品質に対するニーズへの対応や地域振興につながる「地産地消」に加え、  
国消国産は国内農業の活性化、国内農地の荒廃を抑制する効果が期待されています。  
今回は県内の産直・農家レストランなどが提供する  
地元食材を活用したおすすめメニューをご紹介します。

特集  
JA県下統一誌面  
新しいわて・いわて中央  
いわて花巻・岩手ふるさと  
江刺・おおふなど・いわて平泉

「福わらし」セット  
＜790円(税込)＞



JA新しいわて

町家の食べ処  
福わらし

●二戸市福岡

大きなおにぎりにびっくり!  
地域に福を呼ぶお店



DATA

- 所在地 二戸市福岡  
字中町7番地
- 連絡先 TEL 0195-43-3980
- 営業時間 11:00～16:00  
(ラストオーダー 15:30)
- 定休日 火曜日、最終日曜日

かつて呉服店だった歴史ある建物を改装し、平成24年にオープンした「町家の食べ処 福  
わらし」。看板メニューは、大きなおにぎりとかき揚げそば(またほうどん)、小鉢がセットに  
なった「福わらし」セットです。大人の握りこぶしよりも大きい「でっけいおにぎり」はその  
大きさにびっくりすること間違いなし。お米は地元二戸の金田一営農組合が栽培した「きら  
ほ」を使用しています。「きらほ」は甘みが強く、モチモチとした食感が特徴で、冷めてもお  
いしさが変わりにくくおにぎりにも最適です。打ちたてのそばやうどんも好評。ほかにも野菜、  
鶏肉など地元の食材を使用しており、温かな雰囲気店内でお食事を楽しむことができます。

店舗を運営する特定非営利活動法人三の丸ひまわりの阿部歩さんは「地元の食材を使っ  
て、店を訪れてくれる皆さまに『福』を感じていただけるような料理を提供していきたいです」  
と笑顔で話します。

※表示価格は令和4年11月時点のものとなります。

きびしるこ  
<400円(税込)>



DATA

- 所在地 大船渡市盛町宇津野沢73-1
- 連絡先 TEL 070-2035-0740
- 営業時間 11:00～15:00
- 営業日 火曜日、金曜日

JAおおふなと

味処やすみいし

◎大船渡市盛町

自家製の材料で、  
懐かしいあの味をもう一度

「昔と比べ、手作りの郷土料理や菓子を販売するお店を見なくなった」と話す休石正基さん(代表取締役)は、「幼いころ食べた懐かしの味が手軽に食べられないのなら、自分たちの手で作ってしまおう」と、運送会社を経営する傍ら、令和3年3月に従業員3名と店をオープンしました。平成11年に「きびだんご」の「食の匠」に認定された母からレシピを受け継ぎ、自家製や国産の食材を使用した約10種類の郷土料理・菓子をテイクアウトで提供しています。中でも「もちきび」を使用して作る「きびしるこ」は、きび独特の風味と柔らかい食感が懐かしさを感じさせる人気商品となっています。

“「地産地消」と「食文化の継承」は切り離せない”と考える正基さんは「多くのお客さんから『懐かしい!この味をまた食べることが出来てよかった!』と喜ばれている。この味の伝統を絶やすのはもったいないので、今後またたくさんのお客さんに食べてもらいたい」と話しました。



豆太郎セット「豆腐のはさみ揚げ」  
<1,210円(税込)>



DATA

- 所在地 奥州市胆沢若柳字大立目19
- 連絡先 TEL 0197-46-4241
- 営業時間 ランチタイム11:30～14:30(1・2月は金土日のみ営業)
- 定休日 月・第1・3日曜日

公式ブログ



JA岩手ふるさと

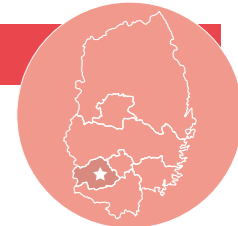
農家レストラン  
まだ来すた

◎奥州市胆沢

「まだ来すた(また来たよ)」と  
「笑顔」と「つながり」が集う場所を目指して

奥州市胆沢で古民家を改装した店内で、地元の農畜産物を活かした料理が堪能できる、農家レストラン「まだ来すた」。胆沢産の美味しい食材を紹介する場として、平成16年にオープンし、今春で20年目になります。おすすめメニューは、胆沢産の大豆を使用したおからや豆腐で作るアレンジ料理、豆太郎セットの「豆腐のはさみ揚げ」。ひき肉と自家製甘辛ピーマン味噌を豆腐でサンドして揚げた絶品の一品です。また、昔ながらの「ぬか釜」で炊き上げる天日干しのひとめぼれは、1粒1粒がふっくらと立ち上がり、お米本来のおいしさが広がります。そして、釜炊きならではの香ばしい「おこげ」もおすすめです。

今後の目標について、千田由美さんは「『まだございね(また来てね)』と送り出し『まだ来すた(また来たよ)』とみんなが笑顔で来なくなるお店にしていきたい」と話します。落ち着いた店内で、ゆったりとした時間を過ごし、お腹も心も満たしてください。



和風もちセット  
<1,000円(税込)>



DATA

- 所在地 一関市巖美町字沖野々220番地1
- 連絡先 TEL 0191-29-2000
- 営業時間 10:30～16:00
- 定休日 11月～2月は第3水曜日、3月～10月は無休

JAいわて平泉

道の駅巖美溪  
レストラン ペットンくん

◎一関市巖美町

安全安心が魅力の地元食材と、  
オリジナルの味付けを楽しんでほしい

一関・平泉地域の餅食文化は、江戸時代に始まったと伝えられ、一関地方の餅料理は約300種類以上あり、その多彩さは全国一を誇ります。JA管内には、つきたての餅料理を提供するお店が多くあります。一関市巖美町の道の駅巖美溪内のレストランペットンくんでは、一関地方産の「こがねもち」を使用した餅料理を味わうことができます。お店おすすめの「和風もちセット」は、あんこやごまをはじめ、しょうがなど8種類の一口サイズの餅が一度に楽しめます。そのうち1種類は期間限定の味付です。しょうが味には地元巖美町産の原木シイタケを使用しています。地元シイタケがたっぷり入った「しいたけ丼」も人気が高いです。そばやうどんのメニューには餅が一品付くほか、持ち帰り用の「土産もち」などテイクアウトもできます。店主の佐藤洋美さんは「地元食材は、安全安心なのが一番の魅力。甘さ、塩辛さと飽きのこない当店オリジナルの味付けを楽しんでほしい」と話します。



もちた屋セット「そば、南蛮もち、みそおにぎり」  
<1,680円(税込)>



DATA

- 所在地 奥州市江刺岩谷堂字五位塚697-1
- 連絡先 TEL 0197-35-3535
- 営業時間 11:00～14:30
- 定休日 年中無休(臨時休業:8月13日～16日、12月31日～1月4日)

JA江刺

そば処もちた屋

◎奥州市江刺

厳選食材を活かした自慢のメニュー  
地域と連携し魅力発信!

「そば処もちた屋」は、奥州市江刺の五位塚営農組合が経営する農家レストランです。生産から乾燥・製粉、提供まで一貫して行う「手打ちそば」をはじめ、地元の採れたて新鮮な食材を活かしたメニューを提供しています。おすすめメニューは「もちた屋セット」。「手打ちそば」、「南蛮もち」、「みそおにぎり」を味わえる、ボリューム満点のセットです。香り豊かな少し太めのそばは、自家製のそばつゆと相性抜群です。南蛮もちは地域の伝統料理。お雑煮のような見た目、角切りの野菜がたっぷり入ったピリ辛の鶏だしつゆでお餅を味わいます。みそおにぎりに使われているのは、もちろん江刺金札米。焼きたみその香りが食欲をそそります。

代表の高野正さんは「地元江刺を中心に、厳選した国産食材を使用している。これからも食材を活かしたメニューを提供するとともに、地域と連携して魅力を発信したい。ぜひ味わってほしい」と話しています。



※表示価格は令和4年11月時点のものとなります。



## 牛のいる生活

岩泉町で和牛農家を目指し、地域おこし協力隊として畜産の知識を高めている良平さん。子どもの頃から夢見ていた牛飼いを目指し、日々奮闘している。

実家は農家ではなかったが、父が町の育成牧場の管理を仕事とし、近所の親戚は和牛繁殖農家、母方の祖父母は酪農家という環境で育っていた。良平さんは毎日のように親戚の牛舎に足を運び牛の世話をしていた。休みの日は祖父母の家に行って、泊まりながら酪農の仕事を手伝っていた。「物心がついた頃には牛は身近にいる存在でした」と当時を話す。

中学まで牛の世話など手伝いをする生活をしてきた良平さんは、いつしか牛に関わる仕事をしたいという気持ちが芽生えていた。将来のことを考え、



↑「地域の先輩農家に教わっていくことで、将来的には地域の畜産を盛り上げていきたい」と笑顔で話す良平さん。

牛の知識を学ぶため盛岡農業高校へ進学した。

高校に進み色々な人と出会ったが、人生を大きく変える出会いもあった。それは、子どもの頃によく祖父と見ていた相撲だった。相撲部に入部した良平さんだが、始めは特別好きという気持ちはなかった。顧問が実習の先生ということもあり続けていたが、2年生の時の新人戦で初めて勝利した。この時から相撲がおもしろくなり、全国大会に出場するほどに。「相撲の形になってきて、負けてもやりがいを感じるようになっていった」と話す。

高校卒業を前に、牛の仕事を考えていた良平さんだが、相撲を続けたいという気持ちも強くなっていった。そして、高校卒業後に相撲部屋へ入門する道を選択した。「牛の仕事をしたい気持ちは変わっていきなかったが、相撲は若い時しかできない」と、当時の気持ちを話す。

## 力士の心の中

高校卒業後、千葉県にある佐渡ヶ嶽部屋へ入門した良平さん。厳しい稽古を重ねる琴力泉の四股名で幕下まで昇進した。「巡業で全国各地をまわり、地元へ居たら会えないような人とも出会うなど貴重な経験ができた」と話す。相撲と

NINAITE VOICE

# 和牛繁殖一本で

くどう 工藤 しょうへい 良平さん(28) (岩泉町・下有芸)

がんばれ、担い手!

真剣に向き合う良平さんだが、その心の中には、いつかは地元に戻り牛をやりたいたいという気持ちがあった。「ずっと牛への思いはあったので、意識的に消費者側の意見を聞いていた」と話す。子どもの頃から生産側にいた良平さんにとって、消費者が感じていることを知ることができる貴重な経験にもなっていた。

そして、力士として10年になる良平さんは自身のケガもあり、地元に戻り牛飼いにすることを決意し令和4年春に地元に戻ってきた。

## 地域の人に支えられながら

地元に戻るにあたり、知り合いから地域おこし協力隊があるという話を聞いた。どこかの農場へ就職する道もあったが、将来的に地元での独立も考えていた。また、兄が7年前に酪農家として独立していたので、協力隊として経験を積み和牛繁殖農家の道を目指すことにした。

「今は協力隊として、地域の農家さんの手伝いをしながら学んでいます。今はまだ経験は少ないが教えてくれる人が多いので心強い」と話す。また、身近な人たちが新規で始めていることも良平さんの励みにもなっている。

2年後の和牛繁殖農家になっている姿を想像しながら、相撲で培った精神で一日一日を大切に、歩みを進めている。

すべての方から「いいね」と言われるJAでありたい…



●輝く太陽 ●緑の大地 ●豊かな稔り  
●青い空と澄んだ水 ●純情で温かい人の心

もくじ	特集 JA県下統一誌面	2
産直・農家レストラン	こだわりの産直 made in 担い手	4
新年のあいさつ	がんばれ担い手(岩泉町)	8
	ほっとスマイル(滝沢市)	9
	夢ネット(各地の話題)	10
	営農情報(團地)	12
	ストッパー! 農作業事故	13
	畜産情報(家畜市場成績)	14
	わが家のわくわく(下りマー)	14
	元気の源(滝沢市)	14
	あれもこれもいいねー新しいわて	14
	(福) 福	14
	あぐりトーク	15
	(テーマ) 今年目標	15
	おしらせ	16
	おたよりコーナー	18
	クロスワードパズル	18
	理事会報告	19
	JAの概要	19
	かが、スマイル	19
	産地探訪Air(二戸町)	20
	いただきます(洋野町)	20

たがみ 田上 みづほさん (24) 【滝沢市・砂込】

盛岡市内の酒類等販売店で接客を担当するみづほさん。趣味はお菓子づくりで、もともと家族でお菓子をつくる機会が多かったことから自分でもつくるようになり、プリンやクッキーなどが好評です。また数年前から手芸にも挑戦中で、今年はずっと勉強して腕を磨きたいとのこと。「興味のあることには何でも挑戦するタイプです!」と笑顔で話します。

今年は手芸の勉強をしたいと思います



撮影協力: ビッグルーフ滝沢 (滝沢市)



↑二戸地域野菜生産部会奥中山支部は11月28日、奥中山高原スキー場センターハウスで、令和4年度野菜検討会を開きました。市場担当者などを招き、今年度の実績と次年度の課題などを確認しました。



↑岩手県畜産共進会（肉牛の部）が11月19日、新しいわちくで開かれ、雫石町の武田敏男さんの出品牛が一等賞1席に、一等賞に盛岡市の合同会社ファーム中村、雫石町の瀧沢卓さんが輝きました。



↑JAは11月24日、紫波町の新しいわちくで第22回新岩手農業協同組合枝肉研究会いわちく大会を開きました。管内から28頭が出品され、雫石町の坂井尚樹さんの出品牛が最優秀賞に輝きました。



↑八幡平市立松野小学校の3年生14人は12月2日、JA女性部松尾支部の指導で味噌づくりを体験しました。学童農園で児童らが育てた大豆を使い、すり潰した大豆と麹、塩などを混ぜ合わせ、各自用意した樽に仕込みました。児童らは自宅に持ち帰って管理し、翌年の秋頃には食べ頃を迎えます。



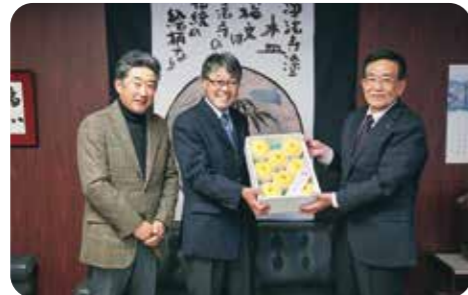
↑二戸地域野菜生産部会奥中山支部レタス専門部は12月5日、一戸町でレタス品種勉強会を開きました。東部エリアと合同で開き、次年度の品種配置計画を基に種苗会社の説明により品種特性について学びました。



↑JA全中が主催する「東北3県GAP推進意見交換会」が開かれ、11月29日には一戸町奥中山で現地研修会が開かれ、レタスでグローバルGAPの団体認証に取り組む山下農場と高橋農場を訪れ、生産者の声に耳を傾けました。



↑岩手県家の光大会が11月29日、盛岡市で開かれ、県内JAの女性部員による活動発表や表彰が行われました。当JAからは松尾支部の高橋キヌ子さんが「家の光」が気付けさせてくれたもの」と題し発表しました。



↑二戸地域りんご生産部会は11月29日、二戸市の藤原淳市長を訪問し、今年度の出荷が始まったブランドりんご「冬恋」の贈呈と今年の出来を報告しました。



↑刈谷組合長らは12月8、9の両日、京浜重点市場で、園床シタケや寒じめほうれんそうなど本番を迎えた秋冬品目のPRを行いました。



↑二戸地方農林水産振興協議会は12月5日、新規就農者経営能力向上研修会を一戸町で開き、冬場に収入につながる品目を栽培する生産者の農地を見学しました。



↑八幡平市立松野小学校の4年生9人は12月9日、JA女性部などを招き、感謝の会を開き日頃の感謝を伝えました。



↑八幡平エリアで12月7日から冬の味覚で機能性表示食品の「寒じめほうれんそう」の出荷が始まりました。



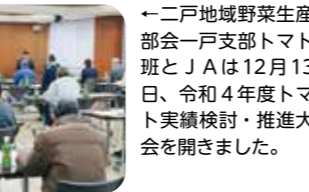
↑二戸営農経済センター一戸地区担当課は12月2日、奥中山野菜集出荷場で促成アスパラガスの目揃い会を開き、出荷規格などを確認しました。



↑「ちやっとの一む花の会」のメンバーが講師となり、雫石町産の花を使った「しめ縄作り教室」が12月17日、雫石町の七ツ森地域交流センターで開かれました。



←雫石町の若手花き生産者で構成する「雫石HANA会だんだ」は12月3日、御所保育園でアレンジメント教室を開きました。



←二戸地域野菜生産部会一戸支部トマト班とJAは12月13日、令和4年度トマト実績検討・推進大会を開きました。

■ 新しいわて SHIN-IWATE

農業の未来担う高校生に農機を贈呈  
農業実習などで活用を

JAとJA共済連岩手は12月7日、県立久慈東高校に管理機やクローラ運搬機などを贈呈しました。贈呈式で、刈谷雅行組合長は「地域農業の未来を担うべく皆さまの農業実習などで有効に利用してもらいたい」とあいさつしました。生徒を代表して3年生の菊池りょうさんは「実習で新しい農機を使っていきたい」と、感謝を述べました。農機の贈呈は、JA共済連岩手と県内JAが連携し、平成30年から取り組んでいます。



刈谷組合長(左)から目録を受け取る佐々木校長(右)

■ 新しいわて SHIN-IWATE

全頭優等賞受賞祝う  
第12回全国和牛能力共進会報告会

JAは11月30日、岩泉町で第12回全国和牛能力共進会報告会と全頭優等賞受賞祝賀会を開きました。出品者と生産者、JA、関係機関ら約100人が出席し、10月に開かれた鹿児島全共での活躍を祝いました。JA管内からは8頭が出品され全頭優等賞を受賞しました。出品者らは、同共進会への出場を支えていただいた方々への感謝の気持ちを述べ、5年後に開かれる北海道大会に向け意欲を新たにしました。



記念品を受け取る出品者ら

■ 二戸 NINOHE

リンドウ生産者と個別面談  
中長期的な経営計画を相談

二戸営農経済センターと二戸農業改良普及センターは11月25、28、29、30の4日間、管内3市町村でリンドウ個別面談会を開きました。約40人の全生産者と、個別の面積台帳を基に今年度の出荷・販売実績値と過去のデータを確認し、中長期的な経営計画を相談しました。所得向上に向けた新改植や新品種導入など話し合いました。



生産者の経営状況に合わせ相談するJA職員ら

■ 東部 TOUBU

育てた大豆で豆腐づくり  
すがたを変える大豆を学ぶ

岩手町立一方井小学校の3年生16人は11月25日、同町の農事組合法人一方井地区営農組合らと豆腐作りを体験しました。体験は総合学習の一環で、国語の授業「すがたを変える大豆」の教材と連動。5月に種をまき11月に収穫した大豆を使い、一連の豆腐作りを体験。児童らは大豆への理解を深め、1年間の食育授業を終了しました。



豆腐の作り方を学ぶ児童ら

■ 八幡平 HACHIMANTAI

高額販売者らを表彰  
八幡平エリア野菜生産者の集い

八幡平野菜生産部会は12月15日、八幡平ハイツで野菜生産者の集いを開きました。生産者と関係者約70人が出席し、令和4年度の販売実績と令和5年度の事業推進方針を確認し、次年度の生産に向けて、意識を統一しました。高額販売者表彰では、大更地区でトマトを出荷する田村恵吾さんが最優秀賞に輝きました。



あいさつする工藤勝弘部会長



畜産情報

冬季の子牛飼養管理について

八幡平営農経済センター 畜産酪農課 堂屋 亮



寒い日が続く中で生まれつつある初生牛の飼養管理について大事なことを復習します。
1. 子牛の免疫力強化
生まれればかりの子牛は免疫力がなく、母牛の初乳を飲むことで免疫を得ることができます。しかし、子牛が母乳から免疫を得られる時間は生まれてから6時間ほどと言われています。
ホルスタイン農家では、母牛の初乳をストックしていることが多く潤沢に初乳を使えますが、和牛農家に関しては初乳のストックがない方が多いです。
和牛母体の乳量が少なく目に見えない状態で初乳を飲んだことの確認ができず気付いた時には、初乳を飲めていなかったという事例もあることから、和牛農家では、最初のミルクを確保しておけば初乳と同じく免疫を得ることができると、心配であれば飲ませてあげることもできます。

2. 子牛の寒さ対策
子牛は、親牛に比べても寒冷ストレスに弱いです。保温対策としては十分な栄養を給与乾燥した敷料を敷くことやカーフジャケットやネックウォーマーの使用も効果的です。温水の給与も冷たい水の給与に比べれば摂取量の確保の助長が期待でき下痢の予防にもなります。
ヒーターを使用することも直接的に子牛を温めることができます。和牛に使用した場合は母牛と一緒に子牛もいる事からどちらに対しても寒さ対策として有効です。
又、寒い時期ですが、換気は必ず行いましょう。換気不足により、アンモニアガスが溜まってしまい母水や子牛に悪影響があるからです。接風が当たらない牛舎上部の窓を開けて換気を行いましょ。太陽が出ている日中は短時間で窓を大きく開放し、曇りの日は窓の両脇をわずかに開けるなど、こまめに空気を入れ替えましょ。

家畜市場成績 (JA新いわて分) ※税込

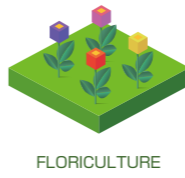
Table with 4 columns: Market (12/14), Gender (雌), Trend (去勢), and Total (合計). Rows include various regional centers like 南部、八幡平、東部.

Table with 4 columns: Market (12/16), Gender (雌), Trend (去勢), and Total (合計). Rows include 久慈、二戸、宮古.

Table with 4 columns: Market (11/24~12/19), Gender (雌), Trend (雄), and Total (合計). Rows include 乳牛, F1, and 合計.

新しいわて枝肉販売成績 (11月) ※税込

Table with 6 columns: Breed (品種), Gender (去勢/雌), Head count (頭数), Average weight (平均重量), Average price (平均単価), and Sales amount (平均価格/販売額).



営農情報 1月 園芸

めずらしい触感“エンジェルウイングス”の紹介

八幡平営農経済センター 安代地区担当課 遠藤 0 準也



八幡平市安代地区では、リンドウの出荷の無い冬から春にかけてエンジェルウイングスの出荷をしています。
エンジェルウイングスは、チリ原産のキク科セネシオ属の多年草で、フェルト生地のような質感の白い産毛で覆われた厚みのある葉が特徴で、花は咲かずに葉っぱのまま大きくなります。気候の変化に順応しやすい植物で、一年中鑑賞することが出来ます。このエンジェルウイングスは、鉢植え単体としてはもちろん、寄せ植えやギヤザリングでも活躍します。
【生産に至るきっかけと名前の由来】
八幡平市のオリジナルブランド「安代りんどう」をチリで現地生産する事をきっかけに交流が始まりました。栽培を通じた国際交流の中でチリに自生するセネシオ属の植物に注目するようになり、チリ政府から許諾を得たうえで、日本の気候に合う品種を選抜し「エンジェルウイングス」と名



付けられました。この名前は見ただけのエアリーな印象を表現すると同時に、遠く離れた国との友好の架け橋であり続けてほしいという願いが込められています。
【現状と課題】
取引市場からの需要には応えることができておりますが、まだまだ認知度が低い状況です。認知度向上のためにも販売PRを積極的に行っていききたいと思っております。
このエンジェルウイングスは八幡平市のみで生産されている限定商品となります。皆さまもぜひエンジェルウイングスをお手に取って鑑賞していただければと思います。



ストップ！ 農作業事故

人間工学専門家 ● 石川 文武



事故防止に向けた対策事例
事故の要因は、人、機械、環境、経営の面から分析され、いろいろな対策が施されます。
今回は、環境面を中心とした農林水産省の対策事例(農業生産基盤整備事業など)を紹介いたします。もちろん、対策を実施するためには時間と経費がかかりますが、工夫次第で確実な成果が得られるはずですよ。
リンゴ園における簡易基盤整備... 青森県のリンゴ園は緩傾斜地や傾斜地に多く、スピードスプレーヤーが安全に走行しにくい場所があります。そこで園内道は幅員を2m程度、縦断勾配を10度以下、横断勾配を山側傾斜マイナス3度から谷側傾斜プラス3度の範囲で緩くすることとし、安定性を高めています。旋回部では安全に旋回できる曲線半径として中心線で3m以上(内側半径で2m

のり面の植生による草刈りの危険低減... 山間部の小面積圃場(ほじょう)を整備したところ、長大なり面ができ、除草作業がきつく、事故の可能性も高くなっていました。そこで、排水路ののり面に地被植物(ヒメイワダレソウなど)を植生することとしました。その結果、土砂の流出や雑草の繁茂を抑制でき、のり面の維持管理労力が軽減され、安全性が向上しました。
以上)を設計指針として策定し、整備を進め、転落・転倒事故の軽減を目指しています。
棚田地域の用排水環境の改善... 水路が棚田の間を流れている地域では、護岸は石積みで高低差が大きく、水路内の縦断勾配も大きいため、水路維持の労力が大きく、作業者が転倒・転落する危険がありました。省力化と危険回避のため、水路敷地内に計画流量を流せる断面のコンクリートU字溝を敷設し、両側上部にコンクリートを張ることで管理用の犬走りとして管理を容易にできるようにしました。また、水路底を階段状に整備することで水勢が弱められ、水路内作業も安全に行えるようになりました。

今月のテーマは  
「今年の目標」

「障がい者スポーツ  
の資格取得」

一戸町・高善寺

さいとう しょうた  
齊藤 翔太さん(27)

一戸製材所で丸太から板をとる作業を担当しています。作業はだいぶ慣れてきましたが、均等な厚みで切り出すのが難しいのでレベルアップしたいです。また障がい者スポーツの選手や指導員、審判をしています。新たに興味のある種目の資格取得にも挑戦したいですね。



「とことんやる」

田野畑村・菅窪

はたけやま しゅんすけ  
畠山 俊介さん(27)

去年、新規就農し現在4頭の繁殖牛を育てていますが、今年はさらに頭数を増やすことが目標です。父が人工授精師だったので、幼い頃から牛に携わる仕事を見て魅力的に感じていました。牛が好きなので「とことんやる」という気持ちを忘れず頑張っていきたいと思います。

あぐりトーク  
AGURI TALK



「進路を決めて  
納得のいく年に」

岩手町・川口

さとう まほ  
佐藤 真穂さん(17)

今年は高3になるので進路を決める年になります。子どもが好きなのでキッズトレーナーの道へ進むか、家業の繁殖農家をやるか迷っています。また、ホッケー部の人数が少ないのですが何とか存続させたいです。来年度は新1年生がたくさん入ってきてほしいです。

「実家の農業を  
がんばりたい」

八幡平市・松尾奇木

たかはし あきら  
高橋 輝さん(23)

昨年、実家で就農したばかりです。わが家ではキャベツと大根をメインに出荷していますが、昨年は研修などもあり一年を通して家の仕事に携わることができませんでした。今年もっと仕事を覚えたいですし、土づくりにも力を入れていきたいです。

山羊座  
[12/22~1/19]

勢いのある好調ですが独り善がりにならないように。周りの人のことを思って行動すると好結果に。金運も良好

射手座  
[11/23~12/21]

ピンチをチャンスに変える力強さがあります。状況は厳しくても諦めないで。反対意見に耳を傾けると逆転へ

元気の源

グラウンド・ゴルフ三昧

かつた けんじ  
勝田 健二さん(83)【滝沢市・大釜】

グラウンド・ゴルフを続けて約25年になります。夏はほぼ毎日、冬も体育館で週2回は練習しています。グラウンド・ゴルフ三昧ですね(笑)。ほかにもソフトテニス、スキーもやっていて、昔からですがとにかく体を動かすことが好きです。

スポーツ以外にも、民謡や書道など興味のあることをやってきました。さまざまなことに広く興味を持つことは、元気に過ごすためにも大事だと思います。



わが家の  
わくわくドリーム



普代村・緑区  
なかむら あいと  
中村 逢人くん(2歳2か月・左)  
りつと  
律人くん(7か月・右)  
【中村 駿人さん、千咲さんのお子さん】

野菜をたくさん  
食べて元気に  
育つね!

みんなの成長を  
見守っているよ!



久慈市・大川目  
きりがね こたろう  
切金 心太郎くん(3歳5か月・右)  
あきと  
昭翔くん(1歳7か月・左)  
【切金 公大さん、春香さんのお子さん】

健康で大きく  
育つね!

あれもこれも いいね! 新しいわて

風味豊かな日本のハーブ「根三つ葉」



東部管内で生産される「根三つ葉」は、12月中旬から翌年3月上旬頃まで出荷しています。一般的な「糸三つ葉」に比べ、茎は白く太く、根が牛蒡のようにつかりとしていたのが特徴です。独特な香りと可愛らしい見た目の三つ葉ですが、英語では「Japanese honeysuckle」と表記され、数少ない日本産の野菜の一つで、日本のハーブとも言われています。

「根三つ葉」と聞くと、お吸い物や茶わん蒸しに添えられているイメージがありますが、香りや食感、根自体も味わえる和え物やお浸し、卵とじなどで食べるもののおすすめです。



JA新しいわて 東部営農経済センター

〒028-4307 岩手県岩手郡岩手町大字五日市12-60-2 TEL: 0195-61-2511 FAX: 0195-61-2515

織座  
[10/24~11/22]

情報収集に力を入れて。問題解決に近づきます。いつもの作業にも新たな気付きがありそう。清掃や洗濯にツキ

天秤座  
[9/23~10/23]

時間調整の難しいとき。1人で動いた方がストレスは少なそう。共同作業が必要なことは丁寧に説明を



四年 雪わり草 柳谷歩希

### 第66回 JA共済児童生徒作品コンクール

【書道・条幅の部】特選・岩手日報社社長賞に柳谷歩希さん



表彰を受ける柳谷歩希さん(左)






県内JAとJA共済連岩手が主催する第66回JA共済児童生徒作品コンクールが開かれ、書道(条幅・半紙)・絵画・交通安全ポスター・作文の5部門に県内203校から2,427点の応募があり、滝沢市立鶴飼小学校4年の柳谷歩希さんが書道・条幅の部で特選と岩手日報社社長賞を受賞しました。また、団体賞の優秀学校賞に滝沢市立鶴飼小学校が選ばれました。

入賞作品は、「JA共済連岩手 第66回児童生徒作品コンクール ウェブギャラリー」からもご覧いただけます。  
<https://www.jakyosai-iwate.com/campaign/>



**JA共済 JAの自動車共済 お見積りキャンペーン** \見積るだけで豪華賞品が当たる! /

JAの自動車共済 お見積りキャンペーン 史上最多! 総額13,500名

<b>A賞</b> 200名様 (各期50名様)	<b>B賞</b> 200名様 (各期50名様)	<b>C賞</b> 200名様 (各期50名様)	<b>D賞</b> 200名様 (各期50名様)	<b>W賞</b> 12,700名様 (各期3,175名様)
 Dyson Supersonic Ionic ヘアドライヤー 過度の熱によるダメージを防いで、髪を乾かすことができます。	 象印 自動調理なべ ホワイト ほったらかし調理で毎日簡単にこだわりの料理を楽しめます。	 ANKER Nebula Capsule モバイルプロジェクター 最大100インチの鮮明な映像。自宅の壁や天井がシアターに。	 iRobot ロボット掃除機 ルンバ i3 掃除中でも自動で充電、自動で再開し、掃除を最後までやり遂げます。	 A賞~D賞に当選されなかった方に! MOTTERU クルリト クーラービッグマルシェバッグ コンパクトにたたまるレジコゴ対応大容量クーラーバッグ。

※賞品のデザイン・仕様・機種等は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。※画像はイメージです。

応募期間 2022年4月1日~2023年3月31日  
 応募締切 第1期:2022年6月30日 第2期:2022年9月30日 第3期:2022年12月31日 第4期:2023年3月31日

応募資格 JAの自動車共済に加入していない車両の所有者で、JAの自動車共済のお見積りをしていた方。  
 応募方法 JAの自動車共済お見積りキャンペーンWebサイトに必要事項をご入力の上、ご応募ください。  
 ※JA共済のタブレット端末「Labels(ラブレツ)」から、JAの担当者を通じて応募いただくこともできます。

詳しくはJAの担当者にお問い合わせください。 <https://car-cpja-kyosai.or.jp>

**金融移動店舗車 いいね!号 令和5年2月の運行スケジュール**

下記のとおり金融移動店舗車(いいね!号)を運行いたしますので、ご案内いたします。

地域	営業場所	営業日(2月)	営業時間
葛巻町田部地区	冬部生活改善センター	15日(水)	10:00~11:00
久慈市山形町川井地区	旧山形支所	1日(水)、14日(火)	10:00~13:00
洋野町種市地区	旧種市支所	6日(月)、20日(月)	10:00~12:00
洋野町城内地区	旧城内ふれあい店	6日(月)、20日(月)	13:00~14:00
普代地区	旧普代支所	3日(金)、17日(金)	11:00~12:00
奥中山地区	旧奥中山支所	2日(木)、16日(木)	10:00~12:00
浄法寺地区	旧浄法寺支所	7日(火)	10:00~12:00

※お客さまのご利用状況により、営業日数の変更ならびに営業中止となる場合がありますので、多数のご利用をお願いいたします。また、悪天候・災害等やむを得ない状況により営業中止となる場合がございます。

# JA春の JAバンク岩手 新生活応援キャンペーン

令和5年1/4(水) ▶ 5/31(水)

JAに給与振込口座を新たにご指定いただくと

※令和5年1月から6月までのいずれかの月において、5万円以上の給与のお振込みが確認できたお客さま。

QUOカード 1,000円分 プレゼント!



さらに / 県産米パックごはんセット プレゼント

(1) JAネットバンク、(2) JAバンクアプリ、(3) JAカード、いずれかのお取引をご成約いただくごとに1セットずつプレゼント!

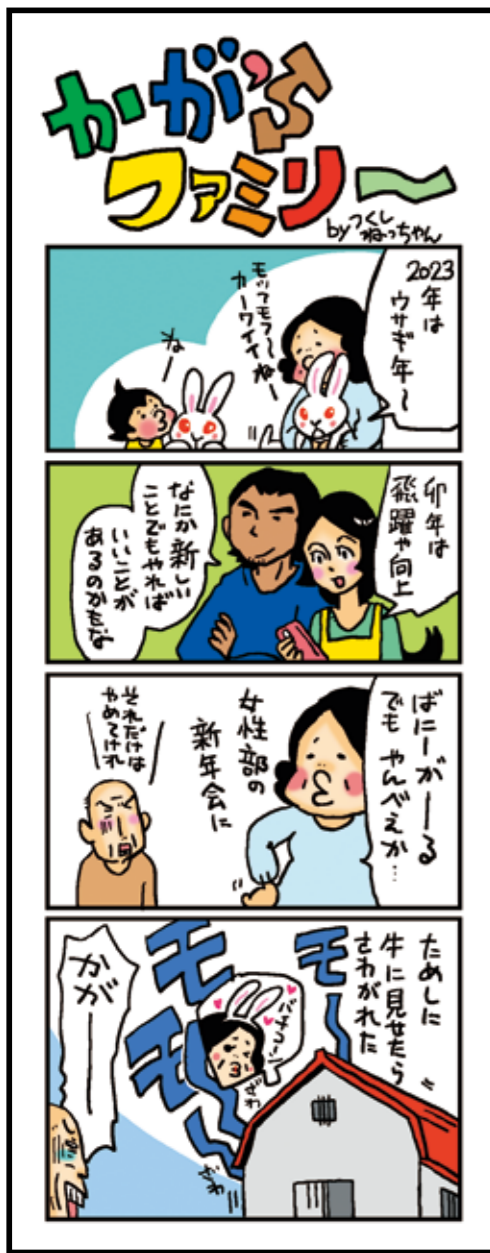


※パックごはんの内容はキャンペーン期間中に変更となる場合があります。



いつもあなたのそばに JAバンク岩手

みんなの力で! がんばろう岩手



**JAの概要(11月末)**

●正組合員数	17,511人(15,151戸)
●准組合員数	23,182人(16,770戸)
●出資金	72億46百万円
●貯金高	2,717億71百万円
●貸出高	565億80百万円
●月末農畜産物販売額	337億28百万円
●購買品供給高	138億82百万円



地域のみなさん、こんにちは

介護について、お気軽にご相談ください

**(株)JAライフサポート 玉山介護事業所**  
 岩手県盛岡市洪民字鶴飼1-1  
 TEL:019-683-3704 FAX:019-601-2450

**第16回「全農学生『酪農の夢』コンクール」**  
 ふじた はると  
**藤田 遥翔 さん(八幡平市)が優秀賞に輝く**  
 岩手県立盛岡農業高等学校 動物科学科1年  
 「夢を夢で終わらせないために」

同コンクールは、将来の日本の「酪農」を担う畜産・酪農・農学等を学ぶ学生の皆さんから、「酪農の夢」をテーマに作文を募集するもので、全国34校から102作品の応募がありました。作品はJA全農ホームページでご覧いただけます。  
<https://www.zennoh.or.jp/milk/award/student/index.html>

**理事会報告**  
 11月25日に第11回理事会を開催し、次のことを決議しました。

○(第11回理事会)  
 八幡平支所2階会議室  
 ○不祥事再発防止の取組状況(10月分)について  
 ○固定資産(川口野菜集出荷場4号冷蔵庫クーラー)の取得について

**監事会報告**  
 11月16日に第9回監事会を開催し、次のことを決議しました。

○(第9回監事会)  
 岩手支所2階会議室(テレビ会議)  
 ○監事監査規程の一部変更について  
 ○監事会規程の一部変更について

「ムダを少なくする」が今年の目標です。特に、食材等の買いすぎには注意したいです。また、ゴミを捨てる前に他の使い道はないか、リサイクルにまわせないか等と考えてから捨てるようにしていきたいと思います。(二戸市・Nさん)

新年を迎えて、まずは健康管理です。そのためには程よく体を動かして収穫したおいしい野菜を食べること。小さい菜園での野菜づくり、少しずつ種類を増やして、春に向かって計画中です。地産地消はおいしいですね。(久慈市・Mさん)

今年の目標は、口の健康に取り組むことです。口は、食べる時だけでなく話す時にも重要な役割があります。食後の歯磨きに、デンタルフロスや歯間ブラシも使用して、口の健康を守りたいものです。(宮古市・Mさん)

**お知らせ**  
 お便りありがとうございます。(2月号)のお題は「節分」です。古くから豆まきが行われてきましたが、近年は恵方巻を食べる風習も。あなたの節分の過ごし方など、ぜひお聞かせください。掲載された方にはQUOカード(500円分)をプレゼントいたします。広報誌への感想・ご意見などもお待ちしております。**おたよりコーナー応募フォーム**

おたよりコーナー  
**お題:今年の目標**

3月で定年退職します。4月からは、1歳になる孫の子守りが仕事です。娘夫婦が安心して働き、子育てできるように少しでも力になればと思っています。(岩手町・Tさん)

去年は体の不調であっちもこっちも、病院通いが続きました。60歳を目前に老いを感じています。1つ歳をとっても、健康な歳でありたいと願っています!(八幡平市・Eさん)

**タロスワ×ド×パズル** 二重枠に入った文字をA→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	7		12	14	17	21
2				15		
3			13			
	8	10			18	
4			11		19	22
5	9			16		
6					20	

- ヨコの力キ**
- 1 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
  - 2 髪の毛の渦巻き
  - 3 エッフェル塔がある都市
  - 4 練り物やダイコンを煮込んで作ります
  - 5 自分より後に生まれた人はみんなこれ
  - 6 食事の管理や指導を行います
  - 7 去年はナスの——がとても良かった
  - 8 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
  - 9 毛筆でしたためることも
  - 10 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく——大学も利用しています
  - 11 計画のこと。お得な宿泊——
  - 12 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
  - 13 ——、ニタカ、ミナスビ
- ↓タテの力キ**
- 1 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
  - 2 つで1組の——茶わん
  - 3 客のためにワインを選びます
  - 4 師匠の下で学びます
  - 5 親から子へ受け継がれます
  - 6 ——・中期・末期
  - 7 年賀状によく書かれる2文字の熟語
  - 8 湖に張った氷に穴を開けて楽しむことでもあります
  - 9 登山やキャンプで使う寝袋
  - 10 コンコンと鳴く動物
  - 11 警察は原則として——不介入です

**応募方法**  
 応募フォーム

郵便はがきにクイズの答・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)年齢・電話番号・JA事業についてまたは広報誌に対するご意見等をお書きの上、〒020-0667 滝沢市鶴飼向新田7-76 [JA新しいわを]組織経営課宛にお送りください。また、応募フォーム、メールでも受け付けております。アドレスは、s-kouhou@jasi.or.jpまで。締切りは1月31日(必着)です。正解者の中から抽選で10人の方にQUOカード(500円分)をプレゼント致します。

**11月号の答え**  
**【アカワイン】でした。**  
 クイズの当選者は次の方々です。(応募111通)

村上 きみ さん (栗石町)	赤坂 悠希 さん (久慈市)
遠藤 志保 さん (滝沢市)	板橋 ユリ さん (洋野町)
伊藤 賢治 さん (八幡平市)	前田 李幸 さん (一戸町)
高橋 順子 さん (八幡平市)	田澤 琴子 さん (宮古市)
南 しげ子 さん (岩手町)	佐々木 伸之 さん (山田町)

# 産地探訪

Air

岩手県内でも寒さの厳しい  
一戸町奥中山地域。  
その寒さを生かして栽培する  
冬アスパラガスは11月下旬から  
出荷が始まる本州一早い産地

極寒の中、ハウスで育つ冬アスパラガス。

動画はこちらから



撮影地：一戸町中山

今月の料理

## いただきます

リンゴと「やまのきぶどうジャム」の  
ホイル蒸し  
～おおのゆめヨーグルト添え～

料理作者：洋野町食生活改善推進員協議会(洋野町)

### 材料(4人分)

リンゴ.....1個  
やまのきぶどうジャム.....20g  
(山ぶどうジャムでも可)  
おおのゆめヨーグルト(プレーン).....30g

※「山のきぶどうジャム」は、山ぶどうを使ったジャム  
で久慈地域の特産品です。一般の山ぶどうジャム  
を使ってもおいしく作ることができます。



### つくりかた

- ①リンゴは4等分にカットし、食べやすい大きさにスライスする(皮はむきません)。
- ②ホイルを正方形に切り、リンゴと山ぶどうジャムをのせて包む。
- ③②をフライパンにのせ、水を1cm入れる(鍋でもOK)。
- ④沸騰したらふたをして、中火で5～15分程度蒸す。
- ⑤器に盛り付け、ヨーグルトをかける。

### ワンポイント

おおのゆめヨーグルト&リンゴと山ぶどうジャムがおしゃれなデザートに早変わり。温かいままでも冷やしてもおいしく召し上がれます。

